

科目分類	一般教養科目 人間と社会			開講時期	1年	前期
科目名	家族社会学					
選択/必修	選択	単位数(時間数)	2単位	30時間	授業形態	講義
担当教員	塚本 利幸					
メールアドレス	tukamoto@fpu.ac.jp	オフィスアワー	授業の前後			

授業目的	この科目のねらいは、私たちが生活する基礎的な集団である家族について、客観的、科学的に考える力を養い、家族に対する理解を深めることです。
授業概要	家族の位置づけや重要性は時代や文化によって変化していきます。その変化の様子と今かかえている問題と今後どうなるのかについて、いくつかの側面から考えてみようと思います。講義の後半ではいくつかの顕著な特徴を持つ福井県の家族のあり方について取り上げます。
授業計画	第1回 家族とはなにか 第2回 集団類型から家族を考える 第3回 家族の機能とは何か―家族は機能で定義できるか― 第4回 近代化と少子化の関係 第5回 近代家族の変遷1―生産様式と家族― 第6回 近代家族の変遷2―親による子の統制― 第7回 高齢化と家族 第8回 少子化と家族 第9回 多様化する家族―国際結婚、ひとり親家庭、離婚― 第10回 家族のダークサイド―高齢者虐待、児童虐待、D.V.― 第11回 福井県の家族1―地域特性と共働きの関係― 第12回 福井県の家族2―出産・子育てと三世代近居― 第13回 福井県の家族3―健康長寿と三世代近居― 第14回 福井県の家族4―家事分担と女性の意思決定過程への参画― 第15回 まとめ
教材 参考文献等	プリントを資料として配布し、それに基づいて授業を進めます。 特に参考文献などは指定しません。
成績評価 基準・方法	講義時のミニレポート50%、最終課題レポート50%
履修要件	特になし
留意事項 その他	講義時にミニレポートを出してもらいます。